

立命館経済学 第53巻・第5・6号

高木彰教授退任記念論文集

高木彰教授退任記念論文集の刊行にあたって	平田 純一	1
論 説		
物象化の進展と企業経営	高倉 泰夫	3
現代資本主義の段階規定に関する一考察 ——グローバリズムとリージョナリズムとの相克——	清野 良榮	12
現代における価格と独占価格論	中野 元	27
ユーロと新たな国際的地域経済ブロック EU の形成 ——新しい国際通貨「ユーロ」の誕生とその政治・経済的諸条件——		
「経済」の諸概念と経済学	西原 誠司	48
EU 統合過程と課題	杉野 圏勝	64
ブッシュ再選が示すもの ——米国の大統領選挙結果を考える——	岩田 勝雄	91
貯蓄—投資の不均衡分析と貨幣数量説の統合をめざすケインズ	藤岡 悅	108
「支那事変」直後、日本による華中電力産業の調査と復旧計画	松川 周二	119
ホテルの不法行為責任と商法595条	金丸 裕一	148
現代企業の「統合」・「非統合」をめぐる諸問題	濱田 盛一	171
情報社会と経済の人間化	山崎 敏夫	177
高木彰教授 略歴・主要著作目録	高木 彰	198
2004年度 経済学会研究会一覧		214
53巻 総目次 (2004年度)		217
		218

発行者 立命館大学経済学会

立命館経済学 第54巻・第1号

論 説

経済学体系と方法論

——資本制社会の生成期における経済学体系と方法論の研究——	杉野 圏明	1
J. S. ミルの人口論	岩田 勝雄	33
ブラジル農業部門の地域的集積に関する一考察	佐野 聖香	53

研究ノート

欧州と米国の「ポスト自閉的経済学」運動 (Post-autistic Economics Movement) を通じて経済学の教育・研究を真剣に考える	小野 進	74
--	------	----

書 評

西口清勝著『現代東アジア経済の展開——「奇跡」, 危機, 地域協力——』青木書店, 2004年12月	裴光雄	117
---	-----	-----

2004年度修士論文一覧

学位論文審査報告

伊藤大一『イギリス労働市場の変化とブレア政権の「福祉国家」改革』
余 効『中国都市の住宅問題と制度改革』
徐 涛『中国の「社会主义市場経済システム」——上場企業からの考察——』
曹 瑞林『現代中国税制の研究——中国の市場経済化と税制改革——』
村上俊介『市民社会と協会運動——交差する1848/49年革命研究と市民社会論——』

発行者 立命館大学経済学会

THE RITSUMEIKAN ECONOMIC REVIEW

The Bi-Monthly Journal of Ritsumeikan University

Vol. LIV

July 2005

No. 2

CONTENTS

Articles :

“Socialism” and Market Economy	F. Ashida	1
A Critical Study of the Method of J. B. Say’s Political Economy	K. Sugino	17
The Point at Issue of Suicide Exclusion Clause	S. Hamada	42
Non-Price Competition and Strategic Trade Policy under Duopoly	K. Tanigaki	62
Agriculture Extension Performance in China		
— A Case Study of Wuhe County —	L. Mei	74
	F. Xu	
The Present Situation and Main Issues of the Tumen River Delta		
Economic Development-Regional Cooperation		
in North-East Asia and Yanbian	X. Jin	91

Material :

<i>The Journal of Taiwan Electric Association,</i> General Catalogue, 1932-1943	Y. Kanemaru	127
--	-------------	-----

Book Review :

Masahiro TAGUCHI (2005) “Political Economy of the Transformation in Poland”	H. Tanaka	153
--	-----------	-----



The Ritsumeikan University Economic Society
SHIGA, JAPAN